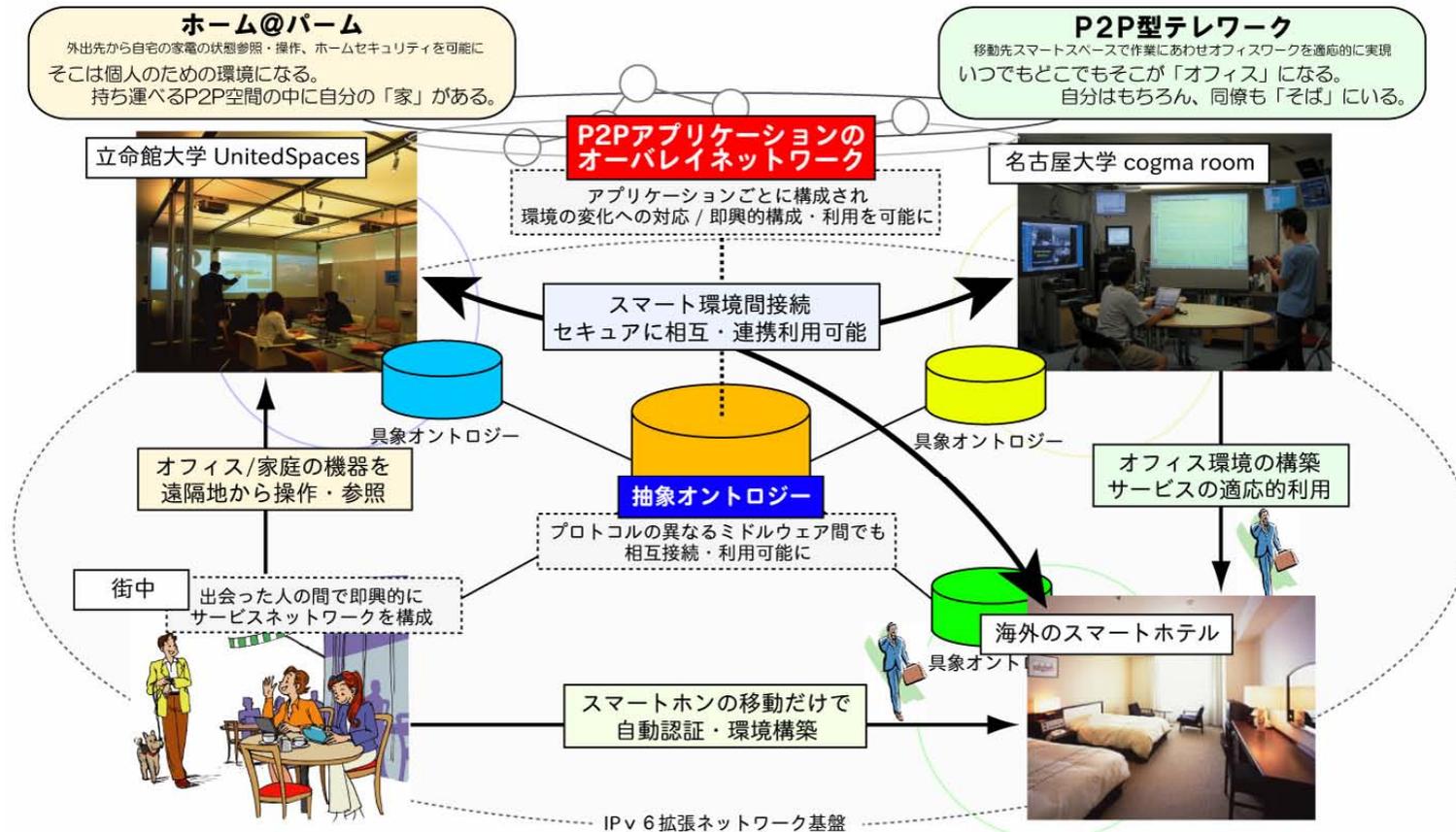


異種スマート環境間をセキュアに動的接続・構成する基盤技術



目的：世界のどんなスマート環境でも自宅や自分のオフィスのように利用可能にする
内容：様々なスマート環境・端末・機器を接続する安全な汎用通信プロトコルを以下の研究項目で実現

- ・世界中の「孤立した」IPv6ネットワークを連携させる自動構成技術
- ・分散したスマート環境間でセキュアなアクセスを保証する技術
- ・異種のスマート環境間での連携を可能にする技術
- ・「P2P型テレワーク」と「ホーム@バーム」アプリケーションの実現
- ・ユビキタス環境に適したP2P型アプリケーションを実現するオーバーレイネットワーク構成技術

「スマート環境」とは、情報支援を提供する機能が組込まれた生活空間(居住空間や公共空間等)のこと。